

1 年学年育友会

1 日 時 平成30年9月25日(火) 14:00~15:50

2 場 所 管理棟2階ゼミナール室

3 内 容

- (1) 開会の言葉 学年委員長
- (2) 挨拶 育友会副会長・教頭
- (3) 育友会研修会 講師
- (4) コース選択説明 教務部長
- (5) 進路について 進路支援部長
- (6) 学年の状況 1年学年主任
- (7) 質疑応答
- (8) 開会の言葉 学年委員長



《研修会：親子で目指す進路実現》

- ・講師：ベネッセコーポレーション 名古屋支社長 徳岡卓也 氏
- ・内容：
 - ・現在の高校1年生より新しい入試が始まりますが、その背景にはグローバル化・少子高齢化・AIの進展といった社会環境の変化があります。予測のつかない社会において、様々な課題に対し、多様な人々と協働して解決していくことが必要な時代に対応するため、入試制度が大きく変わるというわけです。
 - ・新しい入試においてどう変わるかについては、「センター試験」が「共通テスト」になり、共通テストにおいては思考力・判断力・表現力をより重視した出題になること、国語・数学において記述式問題が導入されること、英語は民間の4技能検定試験も活用されることが挙げられます。
 - ・新しい入試においては、「広さ」(教科学力+主体性・学びに向かう力)、「深さ」(思考し、表現することまで求められる)、「早さ」(受験切り替えが早期化)の3つを念頭において取り組むことが求められます。

《コース選択説明・進路状況説明・学年の状況》

- ・教務主任の桐山教諭からは、文理選択に関する基本的な考え方や今後の日程等の説明がなされました。保護者の方には「見守る」「待つ」「相談に乗る」の3つをキーワードに、文理選択について考えていただくとありがたいという話がありました。
- ・進路支援部長の高橋教諭からは、1年生7月から11月の進研模試が、全ての模試で最も成績変動が大きい、すなわち1年生の秋をどう過ごすかが大切だという説明がなされました。また、保護者の方に感謝していることとして「毎日弁当をつくってくれること」、してほしくないこととして「『勉強しなさい』と毎日言うてくること」など「子どもたちの声」の紹介がありました。
- ・学年主任の堀口教諭からは、「目標は高いほど成績が伸びる」ことがデータで明らかになっていることや、迷ったらハードな方向へ、挑戦する気持ちを！という話がありました。また、携帯電話(スマホ)の使用について心配しているとの話もありました。

お忙しい時期であるにも関わらず、200名を超える大変多くの保護者の方に参加していただきました。ありがとうございました。

